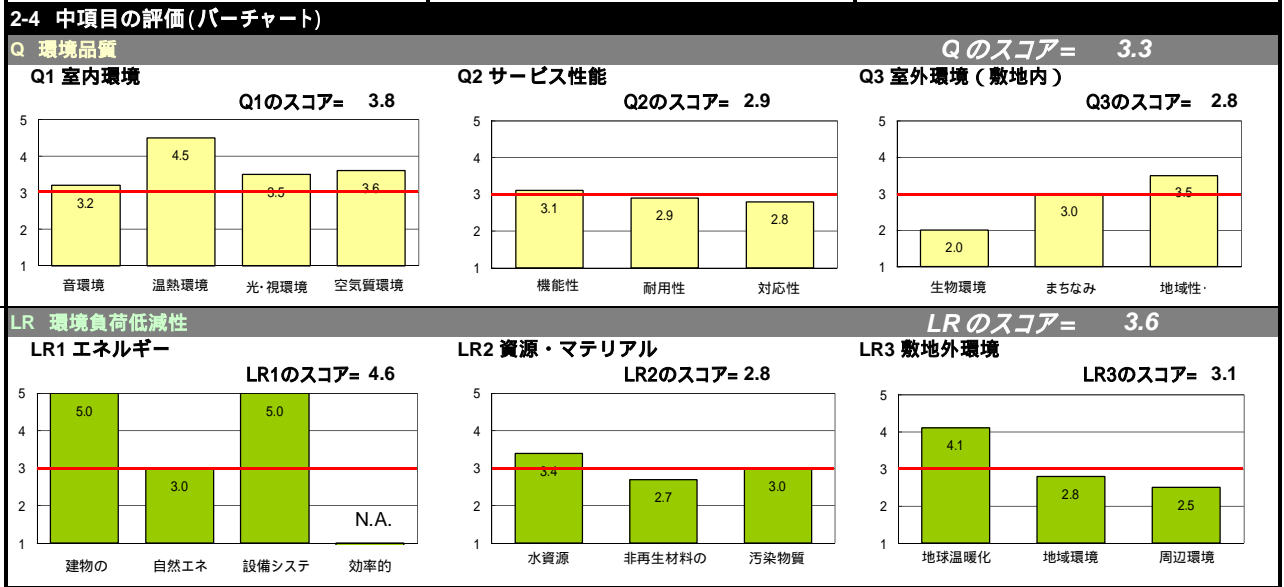
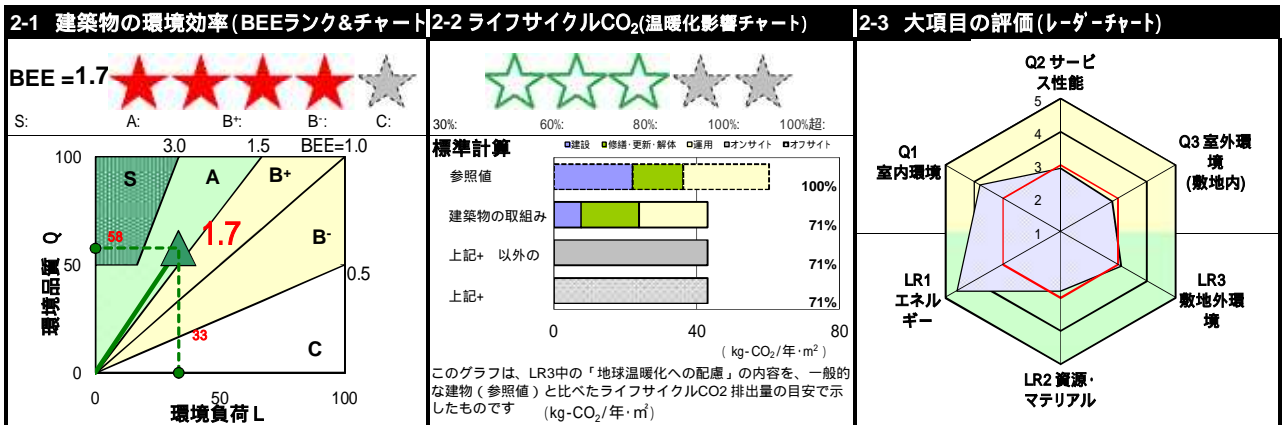


| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)藤沢市湘南台1丁目マンション | 階数 | 地上15F |
| 建設地 | 藤沢市湘南台1-7-2,11,12 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 商業地域、準防火地域 | 平均居住人員 | 176人 |
| 気候区分 | 地域区分 | 年間使用時間 | 8,760時間/年 |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2015年7月 予定 | 評価の実施日 | 2013年11月11日 |
| 敷地面積 | 848 m ² | 作成者 | (株)エス・ティプランニング |
| 建築面積 | 342 m ² | 確認日 | 2013年11月11日 |
| 延床面積 | 3,685 m ² | 確認者 | (株)エス・ティプランニング |

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



| 3 設計上の配慮事項 | | |
|---|--|---|
| 総合 室内環境に優れ、長寿命な建物を建設する。 設備、構造、外構計画それぞれに省エネルギー化に配慮した設計を行う。 敷地内空地の確保に努め、周辺環境に配慮した計画とする。 | | その他 0 |
| Q1 室内環境 住戸サッシに複層ガラスを採用した。 主採光面はバルコニー付とし、カーテンレールを設置する計画とした。 | Q2 サービス性能 住宅性能表示制度の劣化対策等級3相当を設定した。 | Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内空地を道路沿いに配置し、街並み景観形成に配慮した。 |
| LR1 エネルギー 住宅性能表示制度の省エネルギー対策等級4相当を設定した。 LED照明器具、燃焼系潜熱回収型給湯器を採用し、建物の省エネルギー化に配慮する。 | LR2 資源・マテリアル 節水型便器を採用した。 | LR3 敷地外環境 緑地率10%以上を確保し、温熱環境悪化の改善に配慮した。 バイク置場や駐輪場の十分な確保に配慮した。 |

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質)、**L:** Load (建築物の環境負荷)、**LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、**BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい